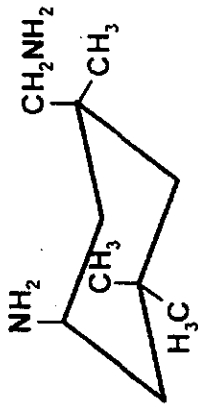


名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
3-アミノメチル-3,5,5-トリメチルシクロヘキシルアミン (別名イソホロンジアミン)	 $C_{10}H_{22}N_2$ 分子量 170.3 CAS No. 2855-13-2	原体及びこれを含む製剤	外観: 特徴的な臭気を有する無色〜わずかにうすい黄色の液体 沸点: 247℃ 融点: - 蒸気密度: 5.9 (空気=1) 比重: 0.926 (g/mL) (25℃) 蒸気圧: 2Pa (20℃) 溶解性: 水に非常によく溶ける。 引火性: 引火点 (110℃, Closed cup) 安定性: - 反応性: -	原体: 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット 1,030 急性経皮毒性 LD_{50} (mg/kg) - 急性吸入毒性 LC_{50} (ppm (4hr)) ラット 550 (ガス) 皮膚刺激性 ラット、ウサギ 重度の刺激性あり 眼刺激性 ウサギ 重度の刺激性あり 皮膚腐食性 In vitro 試験: 腐食性陽性	接着剤、洗剤、樹脂用添加剤、樹脂硬化剤、試薬、ウレタンラッカー製造時の鎖伸長剤の中間物

※ 急性毒性: 単回投与 (暴露) によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50) 又は LC_{50} (Lethal Concentration 50): 50% 致死量 (濃度) を表し、投与 (暴露) された動物のうち 50% が死亡する投与量 (濃度) を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物に指定するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
オキシ三塩化ババナジウム	$\begin{array}{c} \text{Cl}^- \\ \text{Cl}^- \text{V}^{+5} \text{O}^{2-} \\ \text{Cl}^- \\ \\ \text{VOCl}_3 \\ \text{分子量 } 173.3 \\ \text{CAS No. } 7727-18-6 \end{array}$	原体及びこれを含有する製剤	外観：黄色/レモン色の液体 体（吸湿性） 沸点：127℃ 融点：-77℃ 比重：1.83 (g/mL) 蒸気密度：6.0 (空気=1) 蒸気圧：19.3mmHg (=2.57kPa, 25℃) 溶解性： 水に溶解（分解）、メタノール、エーテル、アセトンに可溶 引火性：－ 安定性：－ 反応性： 水と反応して塩酸及びババナジウム塩を生成	原体： 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 140 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) － 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) － 皮膚刺激性/皮膚腐食性 刺激性あり 実験動物 知見なし In vitro 試験 EpiDerm™：腐食性陽性 VitroLife-Skin™：腐食性陽性	オレフィン重合 (エチレン-プロピレンゴム)の触媒、有機バナジウムの合成、染料の繊維固着剤

※ 急性毒性：単回投与（暴露）によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50)：50%致死量（濃度）を表し、投与（暴露）された動物のうち50%が死亡する投与量（濃度）を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
1,3-ジクロロプロペン	$\begin{array}{c} \text{H} & & \text{H} \\ & \diagdown & / \\ & \text{C}=\text{C} & \\ & / & \diagdown \\ \text{Cl} & & \text{CH}_2\text{Cl} \end{array}$ シス体(Z体) $\begin{array}{c} \text{H} & & \text{CH}_2\text{Cl} \\ & \diagdown & / \\ & \text{C}=\text{C} & \\ & / & \diagdown \\ \text{Cl} & & \text{H} \end{array}$ トランス体(E体) $\text{C}_3\text{H}_4\text{Cl}_2$ 分子量 110 CAS No. 542-75-6	原体及びこれを含む製剤	外観:淡黄褐色透明液体 沸点: (シス体)103.8℃~105.2℃ (トランス体)114.5℃ 融点: (シス体)-85℃ (トランス体)<-25℃ 密度: (シス体)1.221(g/cm ³)(23℃) (トランス体)1.23(g/cm ³)(24℃) 蒸気圧: (シス体)4,850 Pa(25℃) (トランス体)2,982Pa(25℃) 溶解性(19℃): 有機溶媒(キシレン、ジメチルエタン、アセトン、メタノール、1-オクタノール、酢酸エチル)に可溶 水溶解度: (シス体)2.45(g/l)(20℃) (トランス体)2.52(g/l)(20℃) 安定性(対熱):150℃まで安定 反応性: アルミニウム、マグネシウム、亜鉛、カドミウム及びそれらの合金性容器との接触で金属の腐食あり。 引火性:第4類第二石油類 (引火点:28℃)	製剤(E体46%,Z体46%): 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(♂) 190, 207 ラット(♀) 168, 278 製剤(E体41.9%,Z体52.6%): 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(♂♀) 333 皮膚刺激性 ウサギ(♂♀) 中程度の刺激性あり 眼刺激性 ウサギ(♂♀) 中程度の刺激性あり 急性吸入毒性 LC ₅₀ (ppm(4hr)) ラット(♂) 629.5(蒸気) ラット(♀) 615.6(蒸気) 製剤(E,Z体合計92%,以上): 皮膚刺激性 ウサギ(♀) 重度の刺激性あり 眼刺激性 ウサギ(♀) 重度の刺激性あり	農薬(殺虫剤)

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

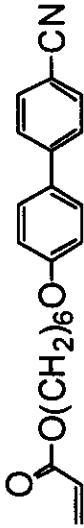
※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

濃度下限値設定により劇物から除外するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主 な 用 途
アセトニトリル40%以下を含有する製剤	CH_3CN $\text{C}_2\text{H}_3\text{N}$ 分子量 41.05 CAS No. 75-05-8	これを含む製剤	外観：無色液体 沸点：81.6℃ (760mmHg) 融点：-45℃ 密度：0.7857g/cm ³ 蒸気圧：74mmHg (9.86×10 ⁻³ Pa) (20℃) 溶解性： エタノール、エーテル、アセトン、不飽和炭化水素と混和 水溶解度：水と混和 引火性：5.6℃ (開放形)、12.8℃ (閉鎖系) 発火性：524℃	原体： 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 160～4050 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ウサギ 390～3940 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/m ³ (4hr)) ラット 26.8 (蒸気) 皮膚刺激性：－ 眼刺激性：－ 40%製剤： 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(♀) >2,000 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(♀) >2,000	有機合成出発原料、アクリルニトリル系合成繊維の溶剤

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

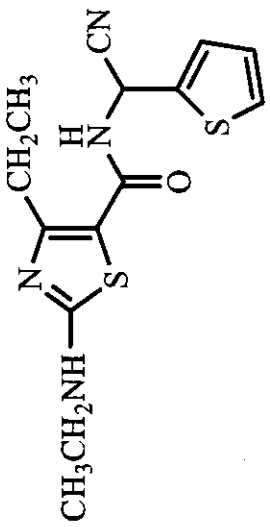
※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50)：50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
4-[6-(アクリロイルオキシ)ヘキシルオキシ]-4'-シアニロフェニル	 $C_{23}H_{23}NO_2$ 分子量 349.42 CAS No. 89823-23-4	原体及びこれを含む製剤	外観：白色結晶性固体 沸点：— 融点：47℃～50℃ 密度：— 蒸気圧：— 溶解性： 水には不溶、有機溶媒には可溶 水溶解度：— 安定性： 通常条件では安定。加熱、直射日光、過酸化物等により重合あり。 反応性： 水との反応性はない。避けるべき条件は、光、熱 引火性：—	原体： 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット(♀) $> 2,000$ 急性経皮毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット(♂♀) $> 2,000$ 急性吸入毒性 LC_{50} (mg/L (4hr)) ラット(♂♀) > 5.19 (ダスト) 皮膚刺激性 — 眼刺激性 ウサギ(♀) 軽度の刺激性あり	液晶原料

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

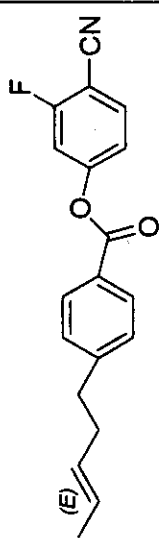
※ LD_{50} (Lethal Dose 50)又は LC_{50} (Lethal Concentration 50)：50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物から除外するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
N-[(RS)-シアノ(チオフェン-2-イル)メチル]-4-エチル-2-(エチルアミノ)-1,3-チアゾール-5-カルボキサミド(別名エタボキサム)	 $\text{C}_{14}\text{H}_{16}\text{N}_2\text{OS}_2$ 分子 量 320.43 CAS No. 162650-77-3	原体及びこれを含む製剤	外観: 白色粉末 沸点: 185°Cで融解時に分解のため測定不能 融点: 185°Cで融解時に分解のため測定不能 密度: 1.307g/cm³ (20°C) 蒸気圧: 8.1×10^{-3} Pa (25°C) 水溶解度: 4.8 mg/L (20°C) (精製水) 安定性: 室温から 150°Cまで安定(耐熱性)	原体: 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) $\bar{x}$ $\geq 5,000$ 急性経皮毒性 LD_{50} (mg/kg) $\bar{x}$ $\geq 5,000$ 急性吸入毒性 LC_{50} (mg/m³ (4hr)) $\bar{x}$ ≥ 4.89 (ダスト) 皮膚刺激性 ウサギ - (0.5g 適用) 眼刺激性 ウサギ - (37mg (0.1mL 相当) 適用) 皮膚感受性 モルモット - (Maximisation 法)	農薬 (殺菌剤)

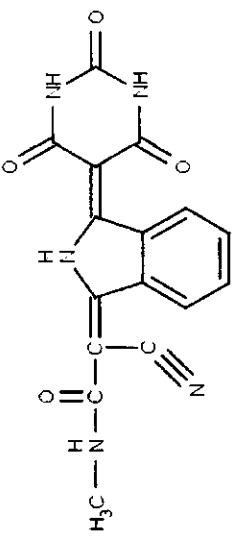
※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50) 又は LC_{50} (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
4-シアノ-3-フルオロペン タ-3-エン-1-イル]ベ ンゾアート	 $C_{19}H_{16}FNO_3$ 分子量 309.33 CAS No. 139443-69-9	原体及びこれを 含有する製剤	外観: 白色結晶性粉末 沸点: — 融点: 65°C 密度: — 蒸気圧: — 溶解性: トルエン、アセトン に溶解 水溶解性: 水にほとんど溶 けない。	原体: 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) $ラット(♂) > 2,000$ 急性吸入毒性 LC_{50} (mg/L (4hr)) $ラット(♂♀) > 5.22$ (ダスト) 皮膚刺激性: サギ(♂) —	液晶表示素子 に用いる液晶 組成物の構成 成分

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50) 又は LC_{50} (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
2-シアノ-N-メチル-2-[3-(2,4,6-トリオキソテトラヒドロピリミジン-5(2H)-イリデン)]-2,3-ジヒドロ-1H-インゾインドール-1-イルイデン]アセトアミド(別名ピグメントイエロー185)	 $C_{16}H_{11}N_5O_4$ 分子量 337.29 CAS No. 76199-85-4	原体及びこれを含有する製剤	外観：黄色粉末、無臭 沸点：>330℃ 融点：－ 密度：約 500kg/cm ³ 蒸気圧：－ 溶解性： ・アセトン、メタノール、エタノール、トルエン：<1mg/L ・DMF：150mg/L 水溶解度：<50mg/L 安定性(対熱)： 200℃以上で熱分解 反応性： 粉塵爆発の危険あり。 その他： Log Pow:1.4 (25℃)	原体： 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット(♂♀) >5,000 急性吸入毒性 LC_{50} (mg/L (4hr)) ラット(♂♀) >5.42 (ダスト) 皮膚刺激性：ウサギ(♂♀) － 眼刺激性：ウサギ(♂♀) －	プリンター用顔料

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50)又は LC_{50} (Lethal Concentration 50)：50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物から除外するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主 な 用 途
4-[トランス-4-[2-(トランス-4-ブチルシクロヘキシル)エチル]シクロヘキシル]ベンゾニトリル	 $C_{25}H_{37}N$ 分子量 351.57	原体及びこれを含む製剤	外観: 白色結晶性粉末 沸点: — 融点: 72°C 密度: — 蒸気圧: — 溶解性: トルエン、アセトンに溶解 水溶性: 水にほとんど溶けない。	原体: 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) $ラット(♀) > 2,000$ 急性吸入毒性 LC_{50} (mg/L (4hr)) $ラット(♂♀) > 4.84$ (ダスト) 皮膚刺激性: カサギ(♂) —	液晶表示素子に用いる液晶組成物の構成成分

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50)又は LC_{50} (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主 な 用 途
4-[トランス-4-[2-(トランス-4-プロピルシクロヘキシル)エチル]シクロヘキシル]ベンゾニトリル	 $C_{24}H_{35}N$ 分子量 337.54	原体及びこれを含有する製剤	外観：白色結晶性粉末 沸点：－ 融点：91℃ 密度：－ 蒸気圧：－ 溶解性：トルエン、アセトンに溶解 水溶性：水にほとんど溶けない。	原体： 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット(♀) $> 2,000$ 急性吸入毒性 LC_{50} (mg/L (4hr)) ラット(♂♀) > 4.85 (ダスト) 皮膚刺激性：ウサギ(♂) －	液晶表示素子に用いる液晶組成物の構成成分

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50)又は LC_{50} (Lethal Concentration 50)：50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。